

Jaws REPORT

Vol. **77**



CONTENTS

Jaws
REPORT

ジョーズ・レポートVol.77

発行人：山下真一郎
編集人：池田康寛
〃：町屋 奈
編集協力：瀬戸広告社

平成27年7月7日発行

- 02 パピオン熱帯魚活動報告
- 03 平成26年度 捨て犬・捨て猫防止キャンペーン結果報告
- 04 視察報告／東北サファリ
- 05 支部便り「栃木県・犬大量死体破棄事件」
- 06 エッセイ：倉本氏（プロゴルファー）
- 07 書籍紹介「CCクロものがたり」
- 08 ジョーズジュニアコーナー：動物福祉啓発コミック
- 10 各種報告・お知らせ
・平成26年度定時会員総会総会・理事会・慈善ピンゴ会・作文コンテスト
・2016年版カレンダー・会員継続と会費納入のお願い・ご寄付の特典
- 12 寄付者氏名掲載
- 14 セミナー告知、平成27年度動物愛護週間中央行事開催のご案内
- 16 譲渡成立動物の写真/新事務所の紹介

ペットショップ パピオン熱帯魚

劣悪な環境下で飼育管理を続けてきた
ペットショップの実態と一連の騒動の顛末について

東京都昭島市で、43年間営業しているペットショップ「パピオン熱帯魚」が、再三にわたる東京都の指導にも関わらず、劣悪な飼育環境下に動物をおいているとのことで、4月21日、一か月間の業務停止命令となりました。この行政処分は、ペットショップにおいては日本初となります。この「パピオン熱帯魚」の問題については、当協会も栃木支部が中心となり、何度も視察やボランティアに出向き、正確な情報収集・状況把握に努めながら、動物達のケアなどの活動をしてきました。今回、その活動内容についてご報告いたします。

まず、二つの活動目標を設定

1. 「パピオン熱帯魚」第一種動物取扱業登録取り消し
 - 一 営業再開により、不適切な飼育管理で苦痛を受ける動物達をなくすため

視察及びボランティア活動結果等から、「行政処分が下る前と比べれば、飼育環境はよくなったとはいえ、マイナス幅



▲ 壁一面の水槽のため、店内は薄暗い

が100から50になった程度であり、動物の愛護及び管理に関する法律を遵守した環境や飼育管理とは言えない。但し、ボランティアのお蔭で、何とか最低限の動物のケアができていた状態。従って今でも現状維持がやっとの状態。ボランティアが辞めたときには、動物のケアも環境も現状維持すら難しいと考え、東京都に対して、「パピオン熱帯魚」の第一種動物取扱業登録取り消し又は、最低でも、動愛法の基準を満たすまでは業務停止命令を延長するように要望してきました。

2. 現在、店に販売用として飼養されている動物達のケア

協会としては、すぐにも犬猫全頭保護したいところでしたが、東京都の「パピオン熱帯魚」の改善の判断基準が、「犬猫がゼロになること」ことであり、実際に、東京都から店主へ「一日も早く、犬猫を譲渡に出すように」というような強力な指導もあったことから、協会が安易に引取ることによって東京都に改善されたと判断されないようにしなければなりません。

そのため、怪我をしている動物については、「一時預かり」ということですぐに保護しましたが、その他の動物については、ほぼ毎日活動しているボランティアの方に動物の様子を看視してもらい、異常があれば、すぐに緊急保護をすることにしました。

しかし、ゴールデンウィーク明け、なかなか譲渡先が決まらない犬猫に焦りを感じた店主は、ボランティアの方に押し付けるような形で全頭を引き取らせました。ボランティアの方にすれば、毎日世話をしている可愛い動物達が、このまま、素性のわからない団体や他人の手に渡り、営利目的にされたり、不幸になることを防ぎたいという気持ちで止むを得ず引き取ったのだと思います。しかし、すでに、「一時預かり」している犬に加えての10頭保護というのは個人では限界がありました。そこで、急遽、横浜支部であくまでも、「一時預かり」という

形で協会が保護することにしました。この時の保護動物は、猫5頭と犬5頭で、獣医師による診断の結果、全頭、栄養及び被毛の状態が悪く、中には、ノミの寄生や感染症に罹患し、慢性外耳炎や膀胱炎になっている子もいました。最終的に、協会とボランティアの方でパピオンの犬猫全頭を保護した形となりましたが、これは、「あくまで一時預かり」であり、所有権は、店主にあることを、東京都に伝え、このことが店による改善と判断されないようお願いしてきました。

しかし、東京都の犬猫ゼロの見解は、「所有権を持つ店主が譲渡したとの認識していることと動物福祉の観点から、店に戻されることはないであろう」とのこと。一か月の営業停止命令後の最終判断は、「販売用の犬猫がゼロとなり、従業員数に見合った動物数になったこととケージの大きさに見合った動物の種類と数にしたこと」などの改善が認められたため、営業再開を条件付きで認めるとの判断でした。

その条件は、動愛法第十条第五項の届出を犬猫の販売・保管はしないこととし、取り扱う動物の種類及び数を変更。動物の種類及び数が届出内容より増えないように、また、環境・飼育管理悪化がないように今後もしっかりと監視していく。とのことでした。

協会の苦渋の選択が、一番懸念していた犬猫ゼロ=改善したとの判断に繋がったことは、本当に残念でやりきれない思いでした。しかし、とにかく「犬猫をゼロに」というような強力な指導の中、営利目的などの団体又は人に渡されてしまう可能性や最悪、遺棄されてしまう危険性すらあったことを考えれば、動物福祉の観点からは、最善の対応だったと認識しております。

現在は先に預かった怪我をしていた猫を含め11頭は、適切な治療を受け、徐々に回復してきていますので、近いうちに状態を診ながら新しい飼い主探しを開始していく予定です。また、条件付きとはいえ、営業を再開す

るパピオンについても、劣悪な環境で苦しむ動物が増えないよう、東京都に対し以下のことを要望しています。

1. 今後も徹底した監視を促す観点から、事前に監視・指導計画を提示してほしいこと
2. もし、同じ状況になった場合、指導責任者としての勧告・命令を迅速に行ってほしいこと。
3. 届出変更された動物の種類・数について、今後の状況により、適正な飼育管理ができないと考えられる場合は、適正管理ができる種類・数に迅速に変更すること。
4. 環境・飼育悪化で改善の可能性がない場合は、迅速に厳格な判断をされること。

東京都が、「パピオン熱帯魚」の業務停

止を解除したということは、都が改善を認め、現状では法律違反がないと判断したと解釈できます。そのため、東京都は今まで以上の大きな責任をもって指導・対応していくことでしょう。協会としては、今後もしっかり「パピオン熱帯魚」を注視していくと同時に東京都の指導・対応についても注目していきたいと考えています。

最後にペットショップ「パピオン」の問題は、最近の事象ではなく、協会の記録では2000年には同様の苦情を受け、東京都に指導をお願いしています。その後、2005年と2013年の2回の法改正で処分を含めた改善の機会があったにもかかわらず、この問題は放置されてきました。行政側の指導のあり方や動愛法

の解釈の甘さが今回問題を長期化させ、関係者に混乱を生じさせた大きな要因だと考えています。そのため、東京都には、今回の反省を踏まえ、今後、行政指導のあり方を見直し、迅速で的確な指導・対応に繋げていくことを要望しています。

日本での動物福祉向上のためには、指導権限を持つ行政職員の果たす役割はとて大きく、重要です。しかし、動愛法という大きな枠組みの中の指導・対応に苦慮されることが多分にあるのも事実です。そのため、行政職員が指導判断に困らないよう、地方自治体で明確な基準を設けた条例作り実施することや、自治体の判断で難しい箇所については、環境省令、又は、法改正により、より指導や判断しやすい基準を制定していくことが今後の課題だと考えています。

平成26年度捨て犬・捨て猫防止キャンペーン結果報告

平成26年度の本キャンペーンは、山口県、佐賀県、茨城県にて実施し、各地方獣医師会や自治体、メディア各社のご協力のもと無事に終了いたしました。今回、茨城県では茨城県獣医師会が窓口となって行う不妊去勢手術助成に当協会が同額上乘せする共同事業という形式をとりました。開催地域と各助成内容は表1、実施結果は表2の通りです。抽選の結果、当選され、期日までに犬猫の不妊去勢手術をされた方に対して、手術費用の一部を助成いたしました。当選された飼い主の皆様や地域で犬や猫の保護活動をされている方々からお手紙やお電話で感謝のお言葉を沢山いただきました。本キャンペーン開催を機会に、不妊去勢手術の重要性をご理解いただくきっかけになったのではないかと思います。今後各地域でのこのような取り組みがさら

に発展することを願っています。今回、茨城県では茨城県獣医師会が窓口となって行う不妊去勢手術助成に当協会が同額上乘せする共同事業という形式をとりました。

開催地域と各助成内容は表1、実施結果は表2の通りです。抽選の結果、当選され、期日までに犬猫の不妊去勢手術をされた方に対して、手術費用の一部を助成いたしました。当選された飼い主の皆様や地域で犬や猫の保護活動をされている方々からお手紙やお電話で感謝のお言葉を沢山いただきました。本キャンペーン開催を機会に、不妊去勢手術の重要性をご理解いただくきっかけになったのではないかと思います。今後各地域でのこのような取り組みがさら

表1. 開催地域と助成内容

地域	助成予定頭数と助成金額 (1頭当たり)			
	メス		オス	
茨城県	先着1,000頭に対して一律 2,000円			
山口県	350頭	10,000円	100頭	5,000円
佐賀県	440頭	8,000円	100頭	5,000円

※各助成額につきましては、すでに助成金を出している獣医師会もありますので、話し合いの結果、上記の通り決定いたしました。

表2. 実施結果

地域	応募枚数				当選頭数				助成頭数					
	メス		オス		メス		オス		メス		オス			
	犬	猫	犬	猫	犬	猫	犬	猫	犬	猫	計	犬	猫	計
茨城県											655			424
山口県	96	704	73	367	36	396	26	132	25	305	330	21	109	130
佐賀県	80	426	57	203	74	347	44	149	47	229	276	25	116	141

東北サファリパーク視察報告

今年4月初めに、以前から度々国内外から動物の展示環境について苦情の電話のあった東北サファリパークを視察しました。

視察結果・問題点

草食動物放し飼いコーナー

- ⚠ 車から餌付けをすることができるが、多数いる動物達の栄養管理が行き届かないなどの懸念がある。
- ⚠ 小型の草食動物は、車の陰に隠れてしまうことがあるため、轢かれてしまう危険性がある。

サルのふれあい楽園

(ワオキツネザル・エリマキキツネザル・モルモット・ひよこ)

- ⚠ サルとのふれあいについては、人獣共通感染症などの公衆衛生上の問題と、咬傷などの危険性がある。
- ⚠ また、ふれあいコーナーには、スタッフが一人もおらず注意する人がいないため、観光客によりモルモットやひよこが乱雑に扱われていた。

チンパンジー展示コーナー

- ⚠ コンクリートのケージの中には、身を隠す場所がなかった。
- ⚠ 遊具もなくエンリッチメントが不十分であった。

コンドル

- ⚠ 羽を広げて飛べるスペースがない

クマ、ライオン、トラ

- ⚠ 身を隠す場所がなく、ほぼすべての動物に常同行動（同じ行動を繰り返すこと）が認められた。

ゾウ

- ⚠ 1m弱の鎖に繋がれ身動きがとれない状態。



総評

視察訪問したのが4月初めの閑散期ということもあり、観光客よりスタッフの数の多い印象でした。しかし、パーク内で見かけた多くのスタッフは、動物のいる場所には、ほとんどみられず、動物福祉の面と公衆衛生の面からも、数多くの問題点が認められました。

改善案としては、まず、スタッフ教育の充実を図り、スタッフ一人一人がプロ意識を持つこと。例えば、担当コーナーを決め、担当者は責任をもって、担当動物の生理生態習性を学ぶこと、そして、担当コーナーに常駐し、ソフト面の充実を図る。そのことによって、担当動物への理解が深まり、よりよい環境とは何か、肉体的精神的健康であるかなど、気が付くポイントが多くなれば、今後の具体的な改善に繋がっていきと考えています。また、ハード面では、身を隠す場所を設けるなどの環境の充実を図ることが最優先事項と考えます。特に高等知能動物のチンパンジー

には、身を隠す場所だけでなく、遊具などのエンリッチメントの充実が必要不可欠です。

また、何より、ふれあいコーナーの動物がいるスペースにスタッフがいないということは、動物福祉だけでなく、公衆衛生上問題であるため、こちらは特に早急な改善指導を福島県庁にお願いし帰京しました。

その後すぐに、福島県所轄保健所職員が立ち入り調査・指導を実施し、その内容についてご報告いたしております。改善には、時間のかかるところもありますので、継続的な視察及び指導を要望しております。

最後に、日本の動物園のいる展示動物はストレス等による常同行動がよくみられます。しかし、それは異常な行動であり、そのような行動を引き起こす環境で飼養することは動物虐待にあたるということを一般の方々にも知ってもらいたいと考えています。

支部だより

栃木県支部長
記者：川崎亜希子



栃木県・犬大量死体遺棄事件 ～いのちの大量生産の結末～

2014年10月末。鬼怒川の河川敷で犬の死体が大量に発見との一報。服を着た個体もいたことから、ペット葬祭関連ではないかという報道もされていたが、業者ではないかという懸念が消えないでいたところ、警察からの依頼で、死因を確定するための採血などのお手伝いで獣医師の先生と共に現場に入った。現場には警察の人によって並べられた数体の犬の死体ひどい毛玉のブードル。

また、痩せてあばらが浮き出て、栄養状態が悪い個体が多いのが一目瞭然だった。死体を見て、ペット葬祭関連ではないという直感。全頭、確認させてほしいと警察の方にお願し、先生が採血している間に、遺体をゴミ袋から取り出し、並べて行った。既に腐敗が始まり、腹部が膨満している遺体。毛玉がひどく被毛の手入れがされていない遺体。爪が伸び、痩せてあばらが浮き出している遺体。脱毛がひどく、皮膚病を思わせる遺体。服を着ていたり、一部は爪が切られている個体もあったものの、全体的にネグレクトが伺える状況に家庭で可愛がられていた犬ではないことはすぐに分かった。犬種はペットショップなどでよく見かける人気犬種。トイプードル、ダックス、チワワを中心に、ミニピン、コーギーなど。

メスは少なくとも数回の繁殖の形跡があるものばかりだった。歯の状態を見ると5歳前後から10歳は行かないくらい。ペット葬祭業者であるなら、雑種や猫などがいるはずだ。また、高齢のものが多くはざである。この時点で、ペット葬祭関連ではなく、業者であることを確信した。腐敗状況から、遺体発見時より少なくとも数日前には死亡しているはずなのが分かったが、肝心の死因がつかめない。外傷もなく、遺体表面から読み取れる情報があまりに少ない。その後、死因を確定させるためにも病理解剖など申し出たが、犯人が捕まれば死因は関係ないという話も捜査官関係者の方から聞こえており、犯人逮捕で幾分かほっとした部分はあったのだから釈然としない。

その後、犯人が経営していたペットショップの廃業にあたり、この引取り屋の動物たちを直接レスキューすることになり、関係者から事情を聞くチャンスがあった。

犬たちの大部分は既に業者の下を出発する前に愛知県で亡くなっていたこと死因はおそらく熱中症であることが分かった。そして、一部の個体が服を着ていたり、爪が切られていたり、毛刈りがされていた点については、愛知県の業者が引取り業者に渡す前に、つけ刃的に爪切りなどを行ったということが分かった。愛知のこの当該業者の店内もかなりひどい有様で、猫用の2段ケージに排泄物にまみれたダックスフントが入っていたり。ネグレクト状態におかれた動物達であることは一目瞭然だった。

やうとここを出るときには、さらなる地獄へ。この子たちはいったい何のために生まれてきたのだろうか。

ペットショップなどで可愛いと消費者から喜ばれる子犬や子猫たちの親は、人知れず、こういった悲惨な末路をたどるものが多い。今回の事件で犠牲になった繁殖犬たちは、たまたま、短絡的な行為で表面に出てきた一端であり、氷山の一角でしかない。ペットショップから購入し続ける消費行動を支持する限り、不幸の連鎖はなくなる。

私たちは自らの消費行動を見直すためにも、ペットショップの舞台裏についてももっと知っていく必要がある。幼気で可愛い子犬や子猫の存在の裏側について、この子犬や子猫たちの兄弟や親がどうなっているか、元いた場所の飼育環境等々に思いをはせる必要はないだろうか。

大量生産、大量消費のシステムそのものを見直さない限り、いのちが闇に葬られるようなことは、水面下でこれからも繰り返して起こることになる。

いのちには大量生産のビジネスモデルはそぐわない。

繰り返し起こる業者の不要動物の遺棄の問題などの解決のために、今後の法改正で、今回明らかになった法律上の問題点を解消していく必要を痛感するとともに、狂犬病予防法などの関係法令の順守、現行の動愛法でも不適正な業者に対し、行政の監視指導の強化、速やかな法律の罰則執行が求められる。行政の対応のまずさも露呈しているからだ。

事件性が疑われるものについて、病理解剖の必要性、またそれに先立つ土台としての法獣医学の確立を強く願うものである。



人にはなかなか見せられない心の内を素直に開かせてくれ、辛い思いをさせても咎める事なく許してくれる無条件の愛を失った喪失感が大きい・・・

プロゴルファー 倉本 昌弘

日本プロゴルフ協会会長

この度の投稿依頼をいただいた時、欧米のペット事情について話そうかと思っていました。しかし、先月大切な家族の一員である16歳の愛犬が旅立ってしまいました。そこで、ここ20年の間に飼ってきた3匹の素晴らしい家族の思い出話をさせていただく事にしました。

22年前、一番初めにやってきたのは黒ラブのトビー。その2年後にチョコラブのココが家族となりました。

プロゴルファーは、国内外を転戦する生活ですが、犬達とはなるべく一緒に過ごすようにしました。ペットが泊まれないホテルに宿泊する時はホテルの了承をとり、家内が犬用に改装したステーションワゴンに乗せ駐車場で寝かせました。いざと言う時のためにペットシートを敷きつめました。夜遅くに用を済ませてからは朝まで吠える事もなく良い子にしてくれていました。名古屋の某高級ホテルでは玄関前に停めさせてもらいましたが、朝車へ行くと、夜のあいだ巡回するタクシーの運転手さん達に、「どえりゃあええ子達だった」と褒めてもらったりもしました。

「車に閉じ込めるのは可愛そう、と言う人もいましたが、キャンピングカーに寝泊まりする人間様と同じ状況なので楽しかったのだと思います。その証拠に、車で数泊し帰宅した直後でもトランクが開いていれば必ず飛び乗り、ちぎれるほどにシッポを振りながら、「また行こうよ!」と言っていました。アメリカへも連れて行き、初めて外国人を見た時には



シッポを巻いて逃げだしたり、アリゾナの砂漠でサボテンを踏んでキャンキャン鳴いたり、懐かしい思い出ばかりです。

トイプードルのモカはトビーが4歳の時にやってきました。ラブを見て育ったモカは誰にでもなつき、乗り物も大好きだったので新幹線や飛行機に乗ってどこへでも一緒に旅行しました。トビーもココも15歳で亡くなりましたが、モカは一匹になってからは全く吠えなくなりました。心配で獣医さんに相談

したら、「多分自己主張する必要がなくなったから」との事でした。北海道のあるゴルフ場では、「あまりに良い子なので特別メンバーにする」と言っていたが、自由にゴルフ場を遊び回ったりもしました。

そのモカもとうとう逝ってしまいました。最愛のペットを失った時の悲しみはなぜこのように深いのでしょうか？人にはなかなか見せられない心の内を素直に開かせてくれ、辛い思いをさせても咎める事なく許してくれる無条件の愛を失った喪失感が大きいのだと思います。我が家に限らず、心の奥底に棲みついた彼らを失う事で多くの人々がペットロスを経験しています。家内もなかなか立ち直る事が出来ずにいましたが、「Rainbow Bridge(虹の橋)」と言う作者不明の詩に出会い少し癒されたようです。ここではご紹介できませんが、ご自身、もしくは親しい方が同じような思いをされた時に是非読んでみて下さい。悲しみの深さは徐々に彼らとの楽しかった思い出が埋めてくれるはずです。そして、そう遠くない将来喜ばしい再会が待っているはずです。

Book

『CCクロものがたり』に寄せる思い

著書紹介：西岡訓子（文と絵） 株式会社かがわ出版から4月1日発行



1995年1月17日、阪神・淡路大震災の発生からはや二十年経つ。人のみならず、動物たちもまた被災者であると、当時、犬や猫たち被災動物の救助活動が展開された。日本動物福祉協会阪神支部のメンバーや獣医師会、そしてボランティアの方々により「被災動物救護センター」が開設されたのは、地震発生からわずか四日目のことだった。場所は神戸市動物管理センターの敷地内。市の職員も民間の動物愛護団体やボランティアも心をひとつに、被災動物の救命と里親さがしに奔走した。かくして被災動物最後の一頭の里親さがし完了とともに、救護センターは解散した。しかし、この時の教訓と経験は、動物福祉に携わる多くの人々のその後の活動へとつながっていく。

著書『CCクロものがたり』は、これらの人々の奮闘を描いたものである。ものがたりの中心となるのは、一頭の成犬クロ。

震災前から神戸市動物管理センターに放浪犬として収容されていたクロは、本来なら処分されてしかなるべき存在であった。成犬がいつまでもセンターに留め置かれることは、当時ありえない事だった。「いつでも、どこでも誰とでも仲良くできるクロは、センターでは子犬のお守り役。職員からも愛され頼りにされ、もはや処分の対象として考えられなくなっていく中で、クロの立場を明確にしようと、クロをしつけ方教室のモデル犬に育てていく。このプロセスの中で活かされたのが、まさに震災時の経験と実績だった。官民の枠を越え、神戸市動物管理センターの職員と、日本動物福祉協会成のメンバーをはじめボランティア、獣医師会など民間の協働のもと、成犬も含めた犬の里親さがしが展開されていく。犬と人間のより良い絆を築く手段

としてのしつけ方教室に、クロは手本を見せるモデル犬として、毎回登場する。やがて「犬の里親さがし支援グループ」が自然発生的にできあがり、神戸市のこのグループはCITY(シティー)CENTER(センター)クロ、通称『CCクロ』と名づけられる。神戸市から仕事を任される中、官民協働の犬の里親さがしが制度化されていく。「クロのおかげで千頭くらいの犬の命が救われた」と、当時の関係者はふりかえる。本書はこのクロの生涯を通じて、身近に存在する命について気づき、考えるきっかけの一冊となることを願い、実話に基づきながらも、親子で読める「ものがたり」に仕上げた。

「CCクロものがたり」の執筆を通じ、私は関係者の方々から多くの事を学んだ。動物愛護という言葉はよく耳にするが、動物福祉という言葉は私には新鮮な言葉だった。取材と執筆中、ずっとこの意味について考えたものだ。そして、何故この作品にとりくむ事を思いついたのか、その原点についても幾度となくふり返った。

子どものころから我が家では、犬が絶えたことがなかった。が、その代わり猫はただの一度も飼った事はなく、また飼おうという発想もなかった。それなのに、犬以上の絆を結び多くの猫たちと深く係わらざるえぬはめになってしまった。そもそものきっかけは、今から二十三年前のことだった。まだ、目も開いていない赤ちゃん猫二匹が、我が家の車庫に捨てられていたのだ。ダンボール箱に入れご丁寧なことに軽トラックの荷台に「よろしくね」と言わんばかりに置かれていた。

腹立たしいことはもちろんだが、それ以上にこの二つの命をどう扱えば良いのかという困惑の方が先に立った。結局一匹はず

ぐに衰弱死、あとの一匹を我が家の家族に迎えることとなった。子猫用のミルクと哺乳ビン、排泄の世話など本来母猫がすべからぬことを人の手によって行うという悪戦苦闘の日々が続いた。無事育った赤ちゃん猫は二十三年の生涯を我が家で過ごし、長寿となるもこの春に生涯を終えた。しかしこの間、我が家の庭への捨て猫は絶えず、あげく納屋には野良猫が住み着き子猫が増え、家の周辺を野良猫一族が闊歩した。思いあまってとった策が納屋を立て替え「猫舎」とすることだった。彼らを捕獲、保護し、これ以上増えない処置も施した。

かくして我が家の野良猫たちは、猫舎から一歩も出ることはないが、生涯安心して暮らせることが保証されたのだが、これが適切かどうかはわからない。何より、一個人のこのような行為は焼け石に水、という歯がゆさど憤りにさいなまれるばかりだった。そんな中偶然出会ったのが「CCクロ」だった。官民一体となって動物福祉の啓発活動と、収容犬・猫たちの譲渡事業を展開されているこの事実、私は一条の光を見いだした。そして、『CCクロものがたり』の執筆へとつながっていく。この世に生を受けた限りは最期の瞬間まで、幸福を感じていたい。人間の福祉も動物の福祉もその考えの拠り所はいっしょではないだろうか。本書が身近な命について考え「動物福祉」に関心を向けるきっかけになることを、私は願って止まない。

がっこうのウサギ





2016年版 JAWSオリジナル動物カレンダー

来年度版用の写真募集の締め切りが迫っています。

来年度版は10月末に出来上がる予定です。皆様からの注文をお待ちしております。また、動物好きのご友人ご家族にも、お褒めいただきたくお願いいたします。



見開き A3 サイズ / 1部 1,800円 + 送料 (全国一律 450円)

締切日：平成 27年 7月 31日

お申込み・お問い合わせは ☎03-6455-7733 (日本動物福祉協会：事務局)

動物愛護の作文コンテスト募集要項

第 56 回作文コンテストの募集要項は以下の通りです。昨年は 1279 篇の作文が寄せられました。皆様、今年も、ふるってご応募ください。

※ 詳しくは当協会のホームページをご覧ください。なお、受賞者の方には 11 月 15 日 (日) 常陸宮妃華子殿下御臨席の下、開催される表彰式にて出席頂く事を前提にしていますが、当協会の性格上、交通費の支給は出来かねますので、予めご了承ください。

題材・テーマ	動物福祉や生命尊重に関わるもの
応募締切	9月10日(木) 必着
原稿	400字詰め B4原稿用紙 4枚以内
審査結果発表	10月下旬を目処に受賞者の所属校に通知
表彰式	11月15日(日)

慈善ビンゴ会実施報告

恒例の慈善ビンゴ会は、春らしい穏やかな好天にも恵まれた 3 月 22 日 (日) 常陸宮妃華子殿下のご臨席を賜り、およそ千名のお客様が来場され、ビンゴ会の成功を支えて頂いた協賛社・者の方々、ボランティアの方々にあらためて感謝いたします。

ご寄付の特典

皆様既に承知のように、当協会は平成 23 年 4 月に、内閣府から公益社団法人の認定を受けております。これにより、皆様当協会にご寄付やご遺贈をされる場合には、税制上の優遇措置が受けられることになっております。福島の被災動物や、各地の野良猫の繁殖など、まだまだ課題の多い日々ですが、ここで、もう一度皆様に、この優遇措置についてご説明し、私共の活動に深いご理解と、温かなご支援をいただけますようお願い申し上げます。

① 金銭によるご寄付

平成 28 年 8 月までは、当協会に対して、皆様年間所得税額の 25%以内の金額のご寄付をされる場合は、2000 円のご負担でご寄付が可能となります。例えば、年間所得税額が 10 万円の方が 2 万 7000 円のご寄付をされると、2 万 5000 円を所得税額から差し引くとが出来、所得税額は 7 万 5000 円になります。これは私共が、公益法人として、広く一般の方々に支えられているものとして、いわば「税額控除のお墨付き」を国から受けていることによる特典なのです。個人としてのご寄付を検討される場合は、是非この税額控除の特典をご活用いただきたいと思っております。

② ご遺贈・相続財産のご寄付

皆様当協会にご遺贈又は相続財産をご寄付された場合には、租税特別措置法第 7 条が適用され、その分は非課税となります。私共がその財産を原則 2 年以内に公益目的事業に使うことが条件となっておりますが、最近協会へのご遺贈を遺言で残される方も増えておられます。

③ 金銭以外の財産(土地・建物など)のご寄付

皆様当協会に土地・建物等のご寄付をされた場合には、租税特別措置法第 40 条の適用を受けて、譲渡所得分が非課税扱いになります。②と同じ条件がありますが、皆様への課税は無く、私共に課税されることとなります。

理事会の概要：主要決議事項等紹介

- 主な議題です。詳しくは、事務局・池田までお問い合わせください。
- 平成 26 年 12 月度 ①事務所の情報機器の合理化
②ホームページの改訂
- 平成 27 年 1 月度 ①長野(東信)支部の正式名称決定
2 月度 ①平成 26 年度決算、平成 27 年度予算基本方針
②三井住友 JAWS カードに IC チップ付帯
3 月度 ①平成 27 年度事業計画策定
②平成 26 年度決算見込み、及び、平成 27 年度予算計画策定
③情報環境整備のためのセキュリティ、バックアップ機能具備
4 月度 ①平成 26 年度事業報告承認
②平成 26 年度計算書類(決算書類)承認
③平成 26 年度定時会員総会における上程議案・報告事項承認
④新事務所への移転承認
5 月度 ①「第 15 回りぶらぶらあにまるフェスティバル」(主催 Knots・11月29日開催)における名称使用承認

平成 26 年度定時会員総会のご報告

日時：平成 27 年 6 月 6 日 13 時 30 分から 14 時 35 分
場所：ゆうぼうと (品川区西五反田)
出席正会員：226 名 (本人 21 名 委任状 205 名)

議題等
1 議題
・第 1 号議案 平成 26 年度計算書類承認の件
・第 2 号議案 監事選任の件
・第 3 号議案 長野(東信)支部設立承認の件
・報告事項 1 平成 26 年度事業報告
・報告事項 2 平成 27 年度事業計画
・報告事項 3 平成 27 年度予算
・報告事項 4 主たる事務所の所在場所変更の件

定刻に至り、理事長より挨拶が述べられた。続いて、事務局長から、会員総会が定款 17 条に定める定足数を満たしており、適法に成立している旨の報告があった。理事長は、定款 16 条に従い、議長席に着席、開会を宣言した。続いて

「白紙委任状の受任者を議長とする」ことを議場に諮り、満場一致で承認され、本人も受諾した。

議事進行及びその結果

- 第 1 号議案 平成 26 年度の計算書類承認の件**
計算書類の内容について、担当理事である加藤理事から、財務諸表の概要につき説明があった。その後、児玉監事から「事業の実施状況、ならびに、計算書類について監査した結果、事業報告と収支状況及び財務状態はいずれも正しく表示されているものと認める」旨の報告があった。これに対し、質疑応答の後、議長から本案の採決を議場に諮ったところ、賛成多数を以って原案通り、可決、承認された。
- 第 2 号議案 監事選任の件**
1 名の監事新任につき、事務局長から説明があり、議長から採否を議場に諮ったところ、賛成多数を以って、原案通り可決、承認され、新たに 1 名が監事に選任された。
- 第 3 号議案 長野(東信)支部設立承認の件**
長野(東信)支部設立につき事務局長から、説明があり議長から当該支部設立につきその採否を議場に諮ったところ、賛成多数を以って、原案通り可決、承認された。
- 報告事項 1 平成 26 年度事業報告**
議長から、平成 26 年度事業報告は 4 月度理事会(4 月 20 日開催)に於いて可決、承認されている旨の報告があり、続いて担当である清水理事から説明があった。
- 報告事項 2 平成 27 年度事業計画**
議長から、平成 27 年度事業計画は 3 月度理事会(3 月 16 日開催)に於いて可決、承認されている旨の報告があった後、担当である兵藤理事からその内容について説明があった。
- 報告事項 3 平成 27 年度予算**
議長から、平成 27 年度予算は 3 月度理事会(3 月 16 日開催)に於いて可決、承認されている旨の報告があった後、担当理事である加藤理事から、その概要についての説明があった。
- 報告事項 4 主たる事務所の所在場所変更の件**
議長から、新事務所への移転については 4 月度理事会(4 月 20 日開催)に於いて、可決、承認されている旨の報告があった後、事務局長から説明があった。
- 平成 26 年度年間表彰**
平成 26 年度に、当協会の活動に貢献された以下の 3 名の方に対して、山下理事長から、感謝状の贈呈があった。
浅地正一氏、多賀子氏ご夫妻、目崎久仁子氏。

会員継続と会費納入のお願い

日頃から JAWS の活動をご支援いただきありがとうございます。本年度会費を未納の方は、誠に恐れ入りますが、下記の会員種別の会費をご送金頂きますよう、お願い申し上げます。皆さまからの会費は、動物たちのいのちを救うために、JAWS の活動を支える大切な原動力となっております。どうぞよろしくお願い申し上げます。「皆様のお知り合いの方などで、動物福祉にご理解のある方を是非入会をお奨めいただきたく、ご協力の程、宜しくお願い申し上げます。

会員種別と会員番号は封筒の宛名のお名前の下に記載されています。

〒141-0022
東京都品川区東五反田 2-6-5
福祉愛子様
A ○○○○
会員種別 会員番号

会員種別

維持会員(S) 7,000 円
賛助会員(A) 3,000 円
青少年会員(J) 1,000 円

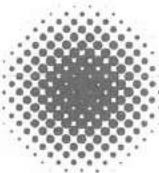
ご送金方法

郵便振替
口座番号 00130-6-20714
(公社)日本動物福祉協会 宛

※宛名は公益社団法人(公社)となります。

ご寄付のご相談は 銀行・信託銀行・当協会へ

ご自身の財産を、何らかの形で社会に貢献する活動に使いたいとお考え頂いた場合には、是非ともお取引のある銀行や信託銀行などにご相談いただき、50 年以上にわたり、動物福祉に全力を傾注している私共へのご寄付を、ご検討いただきたいと思います。直接私共の事務局へご相談いただいても結構でございますので、何卒よろしくお願い申し上げます。



寄付者ご芳名 (敬称略)

2014/11 ~ 2015/4 寄付者一覧表 (五十音順)

毎月寄付

木村瑛 武田邦子 西岡千秋 津由利子

一般寄付者

JAWS.UK M.A Mr.Gabriel Symonds Natural works village NPO 法人「ココロ」-トナリア 世界遺産トナリア協会 青木解
 赤澤美紀 芥川美奈子 あさこ動物病院 畦地昌子 阿部正彦 阿部富美子 阿部真澄 阿部弥生 天野由利子 雨甲斐麻衣子
 荒井香奈子 アロハマイカ イマツザワ 安西浩子 安東美知子 飯盛好子 池川香の子 池谷妙子 池永公美子 池永寿美子
 石井重則 石井良子 石関暁子 石原ます子 出雲谷佳世子 泉垣子 市川祐子 市川禮子 一柳芳雄 一般社団法人 学習院校友会
 一般社団法人 常盤会 一般社団法人 アニマル・ドネーション 井手眞弓 伊藤かをり 伊藤芳江 イナザキ ナオミ 稲田順子
 井上博昭 猪爪由香 今川唱子 今村幸恵 岩崎敦子 岩崎康子 岩田理恵 植草フミ 植田末子 上之園彬子 植松章
 上村保子 白居美佐子 内田夏子 大河内悦子 大崎りつ子 太田亜希 大野明彦 大宮交通グループ (三矢交通)
 近江屋良子 オオヤマナツエ 岡内久美子 岡田あさか オガタ エリ 岡本良平 尾澤芳子 押本理恵 小野英子 小野みどり
 小野美枝子 小川美佐子 香川るみ 鹿嶋薫 柏木良 柏原兵五郎 片桐由子 学校法人 ヤマザキ動物専門学校 加藤法子
 加藤秀代 カトウ マサト 株式会社 ガレージコンプリート 株式会社 BACON 株式会社 フェリシモ 神山恵美子 かもめカフエ
 川端美波 川淵泰政 川本敦子 木内聖子 キクチ アキオ 木城玲子 北林隆子 北村洋 木原悦子 貴布根桂子
 木村慎一 工藤麻子 倉田幸子 倉橋さゆみ 吳原弘吉 黒木敬子 黒木浩一 黒坂敬子 気仙とし子 久野文代 小泉真知子
 公益財団法人 日本いけばな芸術協会 公益社団法人 程ヶ谷基金 高梨 恵子 河野カイロプラクティック研究所 神戸室内オペラ
 国際ペットワールド専門学校 心屋オープンカウンセリング 小島礼子 小林光世 小林美和子 小松三延子 小峰真紀子 近藤敬子
 近藤正春 兒玉泰子 齋藤一枝 サイトウ ケイコ 齋藤勝 齋藤保子 齋藤一人さんのお姉さんのお店 坂口靖 坂本啓子
 坂本恵子 坂本美代 佐久間修 佐多茂美 佐藤かおり 佐藤重 佐藤希美 佐藤久志 重藤かおり 信濃浩子 篠崎三香
 篠田俊男 篠原竜一 柴田幸子 下川利恵 社会福祉法人 共励福祉会 つのぶえ保育園 庄司富夫 白鳥美映子 新美絵里子
 杉岡真希子 鈴木清美 鈴木秀雄 鈴木裕文 鈴木真貴子 鈴木美子 須藤真澄 洲之内茂子 関麻里子 関根輝江
 関根千秋 高木加奈子 高木俊光 高橋紀志子 高橋極子 高岡昌代 竹内靖子 田口佳代子 田口千栄子 武田敏子
 タテシ エリカ 田所幸江 田中綾子 谷藤みさき 垂水洋子 千葉昭子 千馬智 千葉義春 忠地千代美 鶴田弘美
 鶴町昌之 寺田淳子 得能節子 鳥巢隆子 豊嶋純子 名井紀代子 中川由起子 中澤映子 中田勝彦 中田きよ子
 中塚圭子 中村史子 中山厚子 中山久子 (ご遺贈) 中山裕之 成瀬由美子 西川京子 西川清敏 西川善昭 眞喜子
 錦織玲子 西下勝代 西島妙 波多野有理子 花岡幸嗣 林誉子 原亜希子 原千鶴子 原要子 張替邦夫 比嘉眞子
 平田哲朗 平沼洋子 平山俊幸 兵藤哲夫 廣橋幸子 樋渡佐登子 福田広子 福本博明 藤野裕治 伏見今子 古内良樹
 麩谷洋子 保坂久美子 細田一希 堀井悦子 眞壁眞知子 牧野ふじ子 増田光美 松井敏子 松岡栄子 松田恵梨
 松平寿美枝 丸山薫チャリティーコンサート 三川雅美 水野恵美子 水野治代 緑川幸子 溝口健治 南佳子 南礼子
 峰松知恵 宮本八千代 宮崎純枝 三好慈子 村山稔 村上寿子 村田永子 村田芳子 茂木由紀子 元上久枝 森幸恵
 諸根栄子 八木澤和良 安井節子 安原正子 山内明子 山川望 山口以昌 山口純一 山崎眞樹 山崎洋子 山崎佳子
 山崎昌子 山崎昌子 山本京子 山本珠世 山本登美枝 山本直樹 山脇雅史 弓削和子 湯藤早洋子 吉岡春美 吉岡理香
 吉川重平 吉川昌利 吉澤哲史 吉田恵子 吉田知世 吉田洋子 吉成真理 渡辺郁与 渡辺清英 渡辺博子
 匿名 募金箱

動物関連用品ご寄付者

岡部光子 マースジャパンリミテッド 栗田啓子 岡田明美 寺内あさこ シティライツ・金鳥
 練馬区保健所・生活衛生課・管理係 林文子 横山和子 目黒区保健所・生活衛生課 菊田伊査子 梅影ヒロ子

使用済み切手・葉書等ご寄付者

(株)IJ グローバルソリューションズ・経営企画管理本部 愛三ゴム工業(株) 愛知産業(株)・総務部 愛知時計電機(株) アイチ輸送機(株)
 (株)アイテック アイテル(株) あいゆう税理士法人 愛和建設(株) あおい総合事務所 青山より 秋庭容子
 旭化成ホームズ(株)・東京ヘーベリアンセンター 旭興(株) 朝比奈ひかる 朝山 アスタム(株) 東佳子 愛宕橋にしざわ脳神経外科クリニック
 厚田明美 アドミック(株) 阿部給美 阿部陽子 天田美典 アメテック(株)・管理本部・山内 荒木園美 荒木ひろみ
 (株)アリストクラートテクノロジーズ・日光事業所 有田かおり 安藤久美子 安東美知子 (株)イーエスエス 飯川ルミ (株)イーゲル
 飯泉晶子 いきものたちと命をつなぐ会 池田恵子 池田憲俊 池田るな 池永公美子 石川昭子 石崎美帆 一乃會事務局
 市野千里 公益財団法人伊藤国際教育交流財団 伊藤直美 伊藤友紀恵 (株)イトーキ イトーパーツ(株) (株)イトピック
 イノアック労働組合・東北地区本部・真藤 井上清美 猪野剛士 今井里美 今川典子 岩井祐子 岩切美穂 (株)い和多・日本橋本店
 (株)ピエ・アピゼ・関西営業本部 上杉恵 上西佑季 白田智恵 内田ひろみ (株)ウッドベルシステム ウェポド(株) 福岡営業所
 海沼由紀 梅田ちほ (株)エイブル・杉与厚生課 英雄海運(株) 江川義子 (株)エステートトワ SBS スタッフ(株) 衛藤君代
 エドモンド・オブティクス・ジャパン(株)・カスタマーサービス MSD (株)・事業開発 遠藤多恵 大石 大久保紗瑛 大倉工業(株)
 大迫智加子 大沢百合子 大島建材(株) 大島伸弘 太田かよ子 太田典子 太田八寿子 大塚晶子 (有)オートパーツ・ムラサト
 大森さなえ 小笠原彩香 岡田明美 岡田志保 岡村志帆美 岡村佳恵 岡矢奈美子 小川健沖縄科学技術大学院大学
 (株)オネスト・最上かおり 小野田ゆうこ オリンポス債権回収(株) 開成工業(株) 海沼亜紀 葛西美沙子 柏原博子

鹿島学園高等学校 社会福祉法人加須市社会福祉協議会 (株)葛飾冷機センター (株)カップ・平井淑子 加藤絵里 加藤那絵 金巻寛子
 金山慶憲 (株)カナリヤ カナレ電気(株) 鎌田絵里 (株)香恋の里・手づくり工房山遊里 川島稔子 川浪さくら
 関東砂糖(株)・名古屋支店 関東三菱自動車販売(株) 漢那幸枝 貴島沙織 衣笠葉子 木野田毅 (株)規文堂 木村実和子
 協英産業(株) (株)共栄ファーマシー (株)教材研究所 共同施設(株)・総務部・石田 京都文教高等学校・京都文教中学校 京免整彦・愛子
 國井厚子 国金やよい 久保田幸子 久保田みどり 久保淑恵 久保裕実 熊谷琴美 熊倉立英 (有)組画・坂本 倉敷にゃんこ
 倉持眞寿美 グランドハイアット福岡 (株)クリマテック クローダジャパン(株) 黒澤加代子 黒瀬典子 (株)ケンセイ
 (株)小泉北関東秩父営業所 興伸精機(株) (株)弘乳舎・システムパーツ支社 (株)コーベヤ九州 (株)古賀歯車製作所 越野是子 越野一恵
 後上友美 後藤綾子 後藤美貴 小林 小林恒子 小林万里子 小林美香 小峰真紀子 (株)コムスタイル 近藤茂美
 近藤智子 近藤より 今野大樹 (株)コンバット 斉藤 斉藤和則 斉藤啓子 齋藤志穂 齋藤裕子 (株)さいれいフーズ・豊岡営業所
 堺市上下水道局営業課 (株)坂井電機 榊原洋子 相模原市立若松小学校 PTA 櫻井恵美子 佐々木郁子 佐々木恵 貞末香保里
 NPO 法人 さっぽろ AM スポーツクラブ 佐藤枝実 佐藤興業(株) (有)佐藤精密 佐野典子 澤井真美 サントリービバレッジ(株)・
 東北営業本部・仙台中央支店 JA 三井リース(株)・大谷 J マート三鷹店 JFE 鋼材(株)・船舶事業部 塩崎真子 塩島由佳 四国放送(株)
 静岡市消防局・予防係 篠崎美紀 柴野みどり (有)渋谷組 島津税理事務所 (株)シマブンコーポレーション 清水工業(株)・山梨工場
 下館建設(株) 下村電機工業(株) ジャパンアーツ(株) 住社会保険労務士事務所 (株)ショウエイ 白井清美 白石美代 白井美恵子
 新越総合(株) 信越ポリマー(株)・名古屋支店 (株)シンク・ラボラトリー 新日本スポーツ連盟大阪府連盟 新野淳子 (株)スガモトテント
 助川初美 鈴木善義・則子 鈴木清里子 鈴木一史 鈴木清江 鈴木潤子 鈴木みどり 鈴木理佐子 スターバックスジャパン・健康保険組合
 藤内侑佳 須藤つかさ (株)青春ワークス 西濃建設(株) 関口裕子 (株)セキヤ東工コプラント SMBC フレンド証券・経営企画部
 全国厚生農業協同組合連合会 仙台商事(株) セントリアクリニック 相馬広美 ソエティス・ジャパン(株)・製品開発・薬事統括部
 空野寿恵 損保サービス藤枝(株) 大建工業(株) (株)大設工業 大同企業組合 大日本印刷(株)・DNP テクノバック(株) 平良 大輪厚子
 高坂富美子 高崎ビューホテル (株)タカシマ 高島清美 高野博義 高橋喜久夫 高橋沙織 高橋眞弓 高原明美 高見静香
 高宮尚子 高良幸子 竹市節子 竹内文主乃 竹久三恵 竹村宏美 (株)タタラ電機 立花証券(株)・池袋支店 田中 田中照美
 田中博 田辺圭子 タニコ(株) 谷村あつ子 田林美幸 田村泉 太栗樹里 丹治ゆき 丹羽大樹 近澤二三 千吉良登代
 千野恵子 千葉ゆきえ (株)中央機械製作所中善工業(株) 聴清 津梅佳代 津田しおり 堤陽子 津吹代子 坪井順子
 (株)ティーズシステム (株)テイクシステムズ (株)帝国書院・東京営業室 デジタル共販事業協同組合・安原 手塚快枝 (株)テルモ
 東亜熱研工業(株) 東海精機(株) (株)東京海上日動キャリアサービス 東京ガステレマーケティング(株)・人材サービス事業部 東京地方税理士会
 東芝エレベーター(株)・新潟支店 (株)東成社・坂井 どうぶつセレモニーおおぞら 当真剛 東陽機器工業(株) (株)東洋車輛
 トーカドエナジー(株)・佐藤 (株)徳商事 栃木県ジョブサポート協同組合 (株)トップ トップツアー(株)・奈良支店 岡田 電澤早苗
 (株)巴商会・熊本営業所 富山県左官事業協同組合 トヨタカラー福島(株)・鎌田店 トライエージェンシー 永井智子 中尾麻美
 長岡泉 永木茂則 長久保牧子 中里静江 長沢弥生 中島まり子 長島涼子 中野源昭 中原早苗 永瀨あずさ 中村淳子
 長村かずみ 中村修治 名倉悠里子 (株)名古屋建陶社 夏目洋子 奈良由紀子 成田誠志 (株)南部 新宮理恵子 西野浩子
 西村海可 西村茂 西村典子 西村昌子 西村美子 西山安芸子 (株)日花 日清医療食品(株)・経営企画室
 日清ペットフード(株)・中四国営業所 日鉄住金高炉セメント(株) (株)にのみや工務店・二宮真梨子 日本板硝子環境アミニティ(株)・管理部・高橋
 一般社団法人日本環境アセスメント協会 (株)日本コンタクトレンズ 一般社団法人日本産業カウンセラー協会 日本生命・柏常総支社
 日本赤十字秋田看護大学図書館 (公財)日本動物愛護協会 日本ピーマック(株) 日本フラワーエッセンス協会 日本ホームヘルパー協会
 額賀三智子 猫の額・木村 熱技術開発(株) 練馬区・小池 野崎朋子 野崎麻衣子 野末由佳子 ハートピア東北・愛和園
 梅林建設(株)・営業管理部 橋本美枝 長谷川めぐみ 昌みさ子 秦陽一郎 (株)八光 八正建設(株)・宮島 八田千恵子
 服部製紙(株)・東京支店 馬場由紀 浜ゴム物流(株) (株)はませい 浜松貿易(株)・四ノ宮 林温子 原 原田彰子 原田裕佳
 半澤万友美 ハンドメイド Lu-x 佐尾山めぐみ ビー・エム・ダブリュー東京(株)・MINI 高輪 ビー・ブラウンエースクラブ(株)・薬事部
 (株)ビーンスターク・永井マユミ 檜垣直幸 東日本建設業保証(株)・千葉支店 日高ホーム(株) (株)双葉デザイン ヒタチ株式会社・小瀬
 日野充美 (株)ヒューマニック (株)兵庫確認検査機構・姫路本店 平田桂子 平林玲子 広野瑞恵 (株)弘文社
 福井県庁・男女参画・県民活動課 福井典子 福岡簡易保険事務センター 福岡工業大学前郵便局 福波郵便局 福本明子 (有)袋内
 (株)富士給食 富士ゲル産業(株) (株)富士不動産 富士丸物産(株) 藤村恭子 古田善春 (株)文洋堂・教員部・金森
 本田ふづき 本間弥生 前田亜紀子 前橋由華 巻島愛 榎場真由美 牧本知子 真下恵美子 松井友香 松井ふみ子
 松岡由美子 松考里奈 松田優子 マッハ機器(株) 松原詩織 松本潤子 松本貴子 松山智香代 円尾明子 (株)マルテ一大家
 (株)萬松 一般社団法人三重県遺族会 三川町役場・まちづくり推進係 三甲野美加 三井住友建設(株)・大阪支店 (株)ミット
 三菱電機住環境システムズ(株)テクノサポートセンター JAWS 南大阪支部 南貴子 (株)ミニミニ福岡・天神通り店・宮下 峰村嘉美
 みのり税理士法人 宮内好枝 三宅佐知 宮沢尚子 宮寺淳子 三好明美 (株)ムサシシステム 武蔵野興業(株) 村上絵理
 村上寿子 村瀬和子 村松精機(株) 村松由理 室生美紗子 目黒区アベ (株)メニコン・業務管理部・児玉 本橋浩 本山理恵
 森戸久爾子 森知子 森真季子 森本智子 守谷万梨子 モロナイ保育園 (株)山口ナット (株)ヤマザキアクティブ 山崎妃花里
 山下コービー(株)・藤内 山田愛 (株)山田商会 山田倫子 山本泰助 山本珠実 社会福祉法人ゆずの木・多摩シルバーハウス
 (有)夢乃商事 横澤良明 横谷雪子 横田美枝 吉川利佳 吉田麻未 (株)吉田産業・仙台支店 吉田奈央 吉田真紀 吉沼真実子
 吉野静花 (株)読売旅行・松山営業所 (株)ラビネット (株)リオス リオティントジャパン(株)・アルミニウム事業部 (株)リョーショックベットのケア
 リョービ(株)・静岡工場 (株)レオハウス・大洲店 (株)レオハウス・静岡店 六鹿守治 碌々産業(株) 若山実税理士事務所
 渡辺建設工業(株) 渡辺直美 渡辺由起子 渡邊理美 和田ひとみ 和田有貴子

動物とヒトが共生する未来のために 「殺処分0」を考える

平成 25 年 11 月に立ち上がった「人と動物が幸せに暮らす社会の実現プロジェクト」は、犬猫の殺処分 0 を目指す行政的な取り組みということで、平成 26 年 6 月に、管轄する環境省から、マスコミに通じて広く発信されました。

今回のセミナーでは、殺処分 0 を目指す過程の中で、飼い主のいない動物たちが保護されている現場では何が起きているか？あるいは、どのようなことが今後問題となるのか？などについて、3 名の専門の先生をお招きしてお話を伺い、1 頭でも不幸な動物を減らす取り組みとしての「殺処分 0」を考えていきます。

今回は、シェルター（保護施設）という特殊環境下における、動物の群管理について、田中亜紀先生から、動物の問題行動を考えるのに必要な「動物行動学」の観点から入交眞巳先生に、そして、現職の獣医師でもあり、行政側の視点からについても詳しい対馬美香子先生にお話を伺います。ぜひ多くの方に聞いて頂きたい内容となっておりますので、皆様のご参加をお待ちいたしております。



日程&概要
日時 平成 27 年 8 月 1 日(土) 10 時~16 時
受講料 一般 2,000 円
会場 日本獣医生命科学大学 B 棟 311 教室
定員 80 名

講師：●田中亜紀先生(カリフォルニア大学デイビス校・日本獣医生命科学大学 非常勤講師)
●入交眞巳先生(米国獣医行動学専門医・日本獣医生命科学大学 講師)
●対馬美香子先生(獣医師・元行政職員)
お申込み・お問い合わせ：動物との共生を考える連絡会 TEL&FAX：042-623-8797
Email：info@dokyoren.com (お申し込みはメールか FAX にて)

平成 27 年度動物愛護週間 中央行事開催のご案内

今年の中央行事は、9 月 6 日(日)、12 日(土)の 2 日間で開催されます。6 日は平成館(東京国立博物館内)で屋内行事、12 日は昨年と同じ、上野公園噴水前広場で屋外行事が行われます。

今年のキャッチフレーズは「飼う前も、飼ってからも考えよう」で、屋内行事の一つ、クロストークでは、「命の花のプロジェクト」とおして、動物の殺処分、生きものの命の大切さ、ペットと人間との関係について、坂本美雨氏、桜沢エリカ氏、とよた真帆氏、前園真聖氏、杉本彩氏、藤野真紀子氏を招いて意見交換が行われます。屋外行事では色々と楽しく有意義な催し物が企画されますので、お誘いあわせの上お出掛け下さい。

夏は日射病に
気をつけてね！



編集後記

当協会の動物福祉活動は会員、協賛社・者の方々のご理解と金銭的な支援に支えられています。そうした方々は勿論のこと、新しくご支援頂く方々にも当協会の考え方や活動の内容を分かり易く、正確にお伝えする役目を担う「JAWS REPORT」の在り方、ひいては、当協会全体としての広報の在り方を再検討しました。その結果、「JAWS REPORT」は中身をより充実させ、紙のサイズも A4 とし、発行頻度も従来の年 3 回発行から 2 回に変更することと致しました。これまで以上にご愛読いただければと存じます。



発行：公益社団法人日本動物福祉協会
住所：東京都品川区東五反田二丁目 6-5
フロインデ 2F
電話：03-6455-7733
FAX：03-6455-7730
HP：http://www.jaws.or.jp

新しい家族のもとへ

チェリーちゃんは警察からの依頼で保護依頼があり、当協会での新しい飼い主探しをすることになりました。とても愛嬌があり人懐っこいので飼いやすい性格でしたが、8歳という年齢の他に重度の歯石、チェリーアイ、良性の腫瘍がいくつかあった為に希望者がなかなか決まらない状態が続いていました。飼い主探しを始めて2年。長澤さんご一家とご縁があり新しい家族として迎えてもらえることになりました。チェリーちゃんの治療にご協力いただいた動物病院にも感謝申し上げます。



長澤チェリーちゃん(ミニチュア・ダックスフント)

譲渡活動報告

当協会では以前より活動の一環として動物達の新しい飼い主探しをしております。飼い主の様々な事情により手放さなくてはならないという相談が月に50件以上あります。多くは「飼い主の体調不良」「飼い主の死亡」「住宅事情」「アレルギーの発症」などが理由にあげられます。最近では「精神疾患」を理由に涙ながらに手放される相談者も増えてきたように感じます。

飼い主から郵送されてくる動物たちの情報をみると、動物を飼育する上での最低限のケアがされていないことが多々あります。新しい飼い主希望者にとっては外見や性格だけではなく、予防履歴・健康状態・しつけ等も判断基準の重要な要素になります。大切な家族の一員である動物達の為にも緊急時にどうするか日頃から考え、相談できる動物病院や頼れる知人などを作ることが大切なことなのだと思います。

本部では2015年2月より共立製薬株式会社にご協力いただき「里親マッチングサイト Veterinary Adoption」で特設サイトを作成しまし

た。以前は新しい飼い主希望者からの問い合わせが月に1~2件ほどでしたが、「里親マッチングサイト」を閲覧される方は月に約10万人にも及ぶため、以前と比べて問い合わせ件数が10倍以上に増えました。2月は16件、3月は30件、4月では36件(同一個体を含む)の問い合わせがありました。新しい飼い主を必要とする動物達の情報をご覧いただく機会が格段に増えたことと、スマートフォンや携帯からも気軽にメールでのお問い合わせができるようになったお蔭だと思われま。動物を希望する理由も「ペットショップから生体を購入するのではなく、まず愛護団体などから譲り受けようと思った」というお答えが多く、飼い主側の認識の変化が感じられました。

2014年11月~2015年4月までの間に犬6頭、猫2頭が新しい家庭に迎えられました。一頭でも多くの命のバトンを繋ぐことができるようこれからも活動してまいります。

新事務所の案内

10年もの長い間暮らし馴染んだ「ゆうぼうと」前の事務所も大分古くなり、OA対応等もないことなどから、この度、思い切って事務所を下記に移転致しました。

新住所

〒141-0022 東京都品川区東五反田二丁目6-5
フロインデ(FREUNDE) 2階

電話番号:03-6455-7733

FAX番号:03-6455-7730

新事務所への行き方

- 1 前事務所の前の通り「中原街道」を「ゆうぼうと」側に渡り、五反田駅に向かって進行。
- 2 JR山手線の五反田駅のガードを潜り、TOKYU STORE、大戸屋、三菱東京UFJ銀行を右に見ながら進行。
- 3 衣料量販店「はるやま」の角の信号(2つ目の信号)を渡り、右折。
- 4 質屋を左手に見て、すぐの角を、左折し15メートル程の私道に入る。
- 5 私道を過ぎて公道に入ってすぐ右手、ページュ色の4階建てのビルが「フロインデ」。



賑やかな「中原街道」から大崎側に一筋入った、閑静な一角にあります。お近くにお越しの節には是非お立ち寄りください。